

キタナカがきっと“すき”になる。

広報
北中城

きたなかぐすく

2026
4
No. 700

お客様の笑顔が
私の原動力

村民特集
新里 凧咲さん

村の人口 (2月末現在、カッコ内は先月比)

男 8,610(-5)

女 9,341(3)

計 17,951(-2)

世帯数 8,009(12)

絆をつむぎ躍動する田園文化村

本年、北中城村は**村制施行80周年**という大きな節目を迎えます。これまで本村の発展を支えてこられた先人の努力と、村民の皆さまのご尽力に深く感謝申し上げます。この節目を、村の誇りと絆を次世代へつないでいく機会とするとともに、将来に向けた新たな一歩を踏み出す年といたします。また、中城村との『ちよーで一村』協定締結に向けた協議を進め、両村のさらなる発展を目指してまいります。

近年の物価上昇が続く厳しい環境の中、村民の暮らしを守り、地域経済の安定と活力を保つため、**生活者支援・事業者支援**の両面から必要な負担軽減策を講じてまいります。また、全国で相次ぐ自然災害に備え、地域防災力の一層の向上を図り、災害に強い村づくりを着実に進めてまいります。

『北中城村第五次総合計画』に基づき、将来像「**絆をつむぎ躍動する田園文化村**」の実現に向け、**こどもから高齢者まで誰もが安心して暮らし、未来に希望を持てる村政**を全力で推進してまいります。



村政運営の基本方針 **5**つのポイント

1 こどもから高齢者まで地域でつながるむら

児童福祉・子育て支援、学校教育の充実を図るとともに、地域との連携を強化し、健全な青少年育成を推進します。また、高齢者や障がい者福祉の充実、人にやさしい環境づくりにも取り組みます。



2 笑顔あふれ住み続けられる健幸なむら

地域保健の充実と健康増進、社会保障の持続的運営に向けた取り組み、生涯学習の推進と生きがいづくり、国際交流の推進や平和の継承などを進めます。



3 魅力を活かし持続可能で活力があるむら

観光・商工業の振興、農業の振興、水産業の振興のほか、地域文化の振興と継承、雇用の創出と就業支援などを進めます。



4 自然環境と利便性が調和した住みよいむら

秩序ある土地利用と村の発展に資する拠点形成、自然環境の保全・活用と景観形成、暮らしを支え交流を促進する交通環境の形成、脱炭素・環境共生社会の実現、上下水道の整備・環境衛生の推進、地域防災力の向上、安全・安心な住環境の確保などを進めます。



5 共に創造する魅力あるむら

村民と協働のまちづくりや官民連携、広域連携、自治体DXの推進、産業DXの促進、効率的で効果的な行財政運営、社会情勢の変化に対応できる人材の育成などを進めます。



1 こどもから高齢者まで地域でつながるむら

PICK UP

こども家庭センターを設置

妊産婦や子育て家庭、こども本人からの相談に対応するため、児童福祉と母子保健が連携した「こども家庭センター」の設置に取り組みます。妊娠から子育てまで、切れ目のない支援を提供します。



PICK UP

ICT教育で「個別最適な学び」を推進

新たに整備した学習用端末とICT支援員の配置により、教職員のICT活用能力を高めます。一人ひとりに合った「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に推進し、主体的・深い学びを実現します。



児童福祉・子育て支援の充実

こども誰でも通園制度

就労要件を問わず、柔軟に保育施設を利用できる「こども誰でも通園制度」の実施に向けて取り組みます。

児童福祉・子育て支援の充実

学校給食費の無償化推進

国や県の無償化に関する制度や支援策の動向を注視しつつ、学校給食費の完全無償化の実現を着実に目指します。

児童福祉・子育て支援の充実

保育の質・量の向上

保育士等の確保・継続就労支援を実施するとともに、小学校への就学前後の架け橋期の連携体制を強化し、保育の質の向上を図ります。

学校教育の充実と地域との連携

特別支援・医療的ケアの充実

特別支援員を各学校へ配置するとともに、医療的ケアが必要なこどもへ看護職員を配置し、安心できる学習環境を保障します。

学校教育の充実と地域との連携

学力向上・検定料補助の継続

学習支援員を配置し基礎学力の定着を図るとともに、英語・漢字検定料補助を継続し主体的な学びを育みます。

学校教育の充実と地域との連携

教育施設の改修・安全確保

島袋小学校の屋上防水・外壁改修や北中城小学校体育館改修の設計を行い、安全・安心な教育環境を整備します。

健全な青少年育成の推進

就学援助制度の充実

経済的に困難な家庭の児童生徒に対し、学用品費・給食費・修学旅行費等を援助し、教育機会の均等を図ります。

高齢者福祉の充実

高齢者福祉・フレイルの予防

住民主体の「通いの場」の拡充やフレイルチェックを推進し、介護予防と認知症支援の充実を図ります。

障がい者(児)福祉の充実

障がい者支援

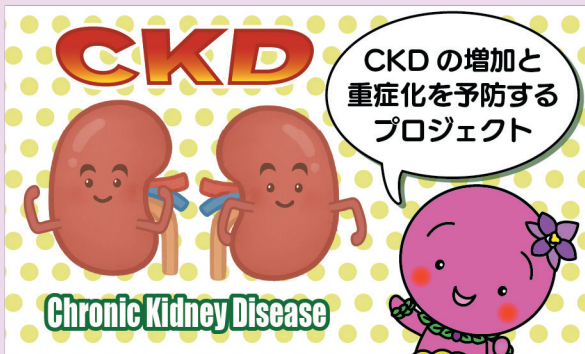
障がい者基幹相談支援センターを軸に専門的支援体制を構築し、障がいのある方の地域生活をサポートします。

2 笑顔あふれ住み続けられる健幸なむら

PICK UP

きたなかCKDプロジェクトで健康長寿を推進

慢性腎臓病(CKD)の疑いがある方に対し、かかりつけ医・専門医・保健師・管理栄養士が連携して支援。腎機能の安定化と重症化予防を図るとともに、医療費の適正化にも取り組みます。



PICK UP

村制施行80周年を機に「北中城村『村民平和の日』」を制定

村制施行80周年の取り組みとして「北中城村『村民平和の日』」を制定します。平和図書の贈呈、絵画・作文展の開催、長崎平和学習への参加など、戦争の記憶を風化させず平和の尊さを次世代へ継承します。



地域保健の充実と健康増進

健診受診率の向上

集団健診・ナイト健診・送迎サービスを実施し、受診しやすい環境を整えます。生活習慣病の重症化予防を推進します。

地域保健の充実と健康増進

妊産婦・子育て支援

妊婦への支援給付や産後ケア事業を実施し、妊娠期から乳幼児期まで切れ目のない母子支援を提供します。

地域保健の充実と健康増進

後期高齢者の健康づくり

75歳以上を対象に、生活習慣病予防とフレイル予防を一体的に推進し、健康長寿の維持・向上を目指します。

社会保障の持続的運営

国民健康保険の適正化

県の方針に基づき保険税の適正化を進め、国保財政の安定的な運営を図ります。

社会保障の持続的運営

子ども・子育て支援金制度

令和8年度より開始する子ども・子育て支援金制度について、村民の皆さまへの丁寧な周知に努めます。

社会保障の持続的運営

シルバー人材センター

高齢者の社会参加・生きがいづくり、就労機会の充実を図るため、シルバー人材センターが安定的な運営を継続できるよう支援します。

生涯学習の推進と生きがいづくり

多目的交流施設の整備検討

村民の皆様が主体的に学び、交流できる場の創出に向けて、多目的交流施設(仮称)の整備を推進します。

国際交流の推進と平和継承

海外短期留学・英語教育

米国ワシントン州立大学への短期留学や英語講座を継続し、国際的に活躍できる英語人材を育成します。

国際交流の推進と平和継承

ウチナーネットワークの拡大

南米3か国の研修生受け入れやハワイ北中城村人会との交流を通じ、ウチナーネットワークの発展を図ります。

事業紹介

3 魅力を活かし持続可能で活力があるむら

PICK UP

物価高騰対策！地域商品券を配布

食料品等の物価高騰から村民生活を守るため、地域商品券を配付します。村民の皆さまの日々の負担を軽減するとともに、村内事業者の支援にもつなげ、地域経済の下支えに取り組みます。



PICK UP

「希望のタネをまくシンポジウム」を開催

村制施行80周年記念事業の一環として、北中城村の農の歩みと未来を展望するシンポジウムを開催。地域の暮らしとともに歩んできた「農」の魅力と可能性を次世代へつなぎ、村民とともに農業の未来を考えます。



観光・商工業の振興

ウェルネス観光のブランド化

「きたなかぐすくウェルネス」の魅力と価値をPRし、体験・周遊型観光コンテンツのブランド化を推進します。

観光・商工業の振興

多言語による情報発信

WebサイトやSNSを活用した多言語発信で、国内外からの観光誘客を強化し、来訪者の利便性を高めます。

観光・商工業の振興

創業支援・まつりの推進

商工会と連携した創業支援を実施するとともに、北中城まつり・青年エイサーまつりを通じ地域産業の振興を図ります。

農業・水産業の振興

パッションフルーツの拠点産地化

パッションフルーツの拠点産地化に向けて産地協議会設立に取り組みます。

農業・水産業の振興

農を活かした健康福祉の里づくり

荻道・大城地区で官民連携により進める健康福祉の里づくり事業。令和8年度は医療・福祉施設整備に向けた調整を進めます。

農業・水産業の振興

地域おこし協力隊の採用

水産業の担い手育成のため、地域おこし協力隊を採用。アーサ・牡蠣の養殖技術習得と販路開拓に取り組みます。

農業・水産業の振興

新規就農者・農地集積の推進

新規就農者への支援強化と農地の集積・集約化を推進し、持続可能な農業の担い手確保・育成を図ります。

地域文化の振興と継承

村史『戦後編』の刊行

終戦から集落復興までの歩みをまとめた北中城村史『戦後編(仮称)』を令和8年度中に刊行します。

地域文化の振興と継承

村制施行80周年記念展示イベント実施

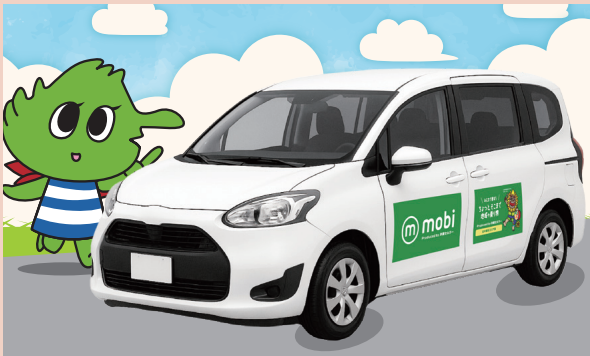
村の歴史的変遷や暮らしの歩みを伝える展示イベントを実施し、村民の郷土理解の促進と地域への誇りの醸成を図ります。

4 自然環境と利便性が調和した住みよいむら

PICK UP

デマンド交通の実証運行を開始

これまでの定期路線型コミュニティバスから、予約に応じて運行する「デマンド交通」へ移行し、実証運行を開始します。本村に適した持続可能な移動手段の確立に向けた検討を進めます。



PICK UP

自主防災組織の立ち上げを支援

大規模災害に備え、自治会における自主防災組織の立ち上げを支援します。防災訓練等を通じて地域全体の防災力向上を図るとともに、備蓄品・資機材の充実にも継続して取り組みます。



秩序ある土地利用と景観形成

キャンプ瑞慶覧跡地利用の推進

喜舎場住宅地区のスマートインターチェンジ機能拡充の検討と、ロウワー・プラザ住宅地区の地権者組織活動を支援します。

秩序ある土地利用と景観形成

立地適正化計画の検討

中城村との共同まちづくりによる立地適正化計画の検討結果を踏まえ、市街化調整区域における都市計画のあり方を具体的に検討します。

秩序ある土地利用と景観形成

空き家・空地の実態調査

荻道・大城地区内の空き家・空き地の有効利用に向けて実態調査を実施し、歴史まちづくりの推進を図ります。

自然環境の保全と景観形成

ライカム公園の整備と都市公園の長寿命化

住民との協働によるライカム公園整備を推進するとともに、既存都市公園施設の長寿命化計画の検討を進めます。

自然環境の保全と景観形成

景観助成と伝統的集落の保全

荻道・大城地区の景観重点地区において赤瓦・生垣の維持整備を促進する景観助成を継続し、伝統的集落の景観を守ります。

自然環境の保全と景観形成

良好な街並み形成の推進

ライカム地区の新市街地から既存集落まで、地区計画等を活用した良好な景観形成に取り組みます。

交通環境の形成

道路整備・改修工事の推進

村道北中城高校127号線の道路護岸改修及び村道荻道登又線法面対策工事の完了を図り、安全な道路環境を確保します。

交通環境の形成

安全快適な道路の維持管理

既存道路の適切な維持管理に努め、村民が安全・快適に通行できる道路環境の維持に継続して取り組みます。

脱炭素・環境共生社会の実現

一般廃棄物処理施設整備の推進

浦添市・中城村と連携し、一般廃棄物処理施設整備事業を引き続き推進します。

脱炭素・環境共生社会の実現

ごみの減量化・資源循環の推進

枯れ木等のチップ化・堆肥化による再資源化を継続し、ごみの減量化と資源循環の推進に取り組みます。

上下水道の整備

水道施設の整備・耐震化対策

漏水調査・修繕や喜舎場ポンプ場設備更新工事を実施するとともに、老朽管更新による耐震化対策を推進します。

上下水道の整備

下水道整備・合併処理浄化槽の支援

屋宜原・安谷屋地区の下水道整備を推進するとともに、整備区域外では合併処理浄化槽設置への支援を継続します。

環境衛生の推進

広域連携による火葬場整備の推進

沖縄市・宜野湾市・北谷町との4市町村による広域火葬場整備に着手し、早期実現に向けて取り組みます。

地域防災力の向上

防災行政無線・情報発信の充実と浸水対策

防災行政無線の点検・整備とSNS等を活用した情報発信を充実させるとともに、島袋地区5号調整池整備を推進します。

安全・安心な住環境の確保

交通安全・防犯対策

地域・学校・警察と連携した交通安全推進と防犯灯整備を行うとともに、通学路の歩道整備や通学バスの更新を図ります。

事業紹介

5 共に創造する魅力あるむら

PICK UP

村民と協働のまちづくりの推進

ライカム地区における協働のまちづくりを推進するため、コミュニティ組織の立ち上げを支援します。また、住民の積極的なまちづくりへの参画を促すため、アダプト・プログラム（公共施設の里親制度）の取り組みを進めます。



官民連携・広域連携の推進

効率的・効果的な行政サービス

行政サービスの向上とコスト削減に向け、官民連携による取り組みを推進し、関係機関との広域連携による効率的・効果的な行政サービスの提供に取り組みます。

自治体DXの推進

DXの推進

住民サービス向上のため、自治体DXを推進します。また、各種行政手続き等の利便性を高めるため、マイナンバーカードの普及促進に取り組みます。

効率的・効果的な行財政運営

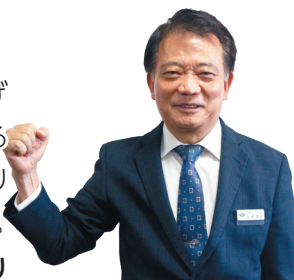
効率的な財政運営

持続可能な行財政運営の実現に向け、事業の費用対効果、緊急性、使用頻度等を踏まえた経費削減に努め、効率的・効果的な財政運営に取り組みます。

おわりに

令和8年度の村政運営の基本方針と重点施策の概要について申し上げます。「協力一致で共生のまちづくり」の理念のもと、将来像として掲げる「絆をつむぎ躍動する田園文化村」の実現を目指し、職員と共に全力で取り組んでまいります。村民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和8年度 施政方針より



施政方針の全文は下の二次元コードから確認できます。



お客様の笑顔が
私の原動力

村民特集

新里 凧咲

しんざと

なぎさ

美崎出身、美崎在住 2003年生まれ
北中城小学校、北中城中学校、コザ高校を卒業後、
沖縄職業能力開発大学校国際ホスピタリティ観光科
に進学。卒業後は県内の外資系ホテルに勤務したの
ち、令和7年4月から株式会社ワイズリゾート沖縄
に勤務。レストランサービスのほか、後輩育成、リ
クルートなど様々な業務を担当。

主な成績

- 第61回技能五輪全国大会 レストランサービス職種 銀賞
- 第18回HRSサービスコンクール 銀賞
- 第62回技能五輪全国大会 レストランサービス職種 金賞
- WorldSkills Asia Taipei 2025 レストランサービス職種 銅賞

● ホテルへの憧れは、小学生の頃から

ホテルで働きたいと最初に思ったのは、小学生の頃に家族でディズニーへ旅行した時です。ディズニーはもちろん楽しかったのですが、泊まったホテルのスタッフさんたちがとても素敵だったんです。それから、ホテルの仕事に興味を持ち始めました。小学校のドリームウォールには「CAになりたい」と書いた記憶があります。ホテルの仕事に興味を持ったことで、観光業や、CAの仕事が気になっていた時期もあったんですが、自分の進路を考えたときにやはりホテルで働きたいなって思いました。

● 沖縄職業能力開発大学校に進学

もともと人と話すことが好きで、高校1年生の頃から接客業に就きたいと思い、就職先や進学先を色々調べていました。高校の先生からは大学進学を勧められましたが、「早くお客様と話したい」という思いが強く、実践的な技術と知識が2年間で身に付く沖縄職業能力開発大学校への進学を決めました。様々な設備が充実していて、より実践的なことがたくさん学べるということが、この学校を選んだ決め手でした。

● フロント志望から、レストランサービスへ

学校では、ホテルビジネスに関すること全般を学びました。入学当初はホテルのフロントで働きたいと思っていましたが、お客様とより深く関われるレストランサービスの魅力に気づきました。フロントだとチェックインやチェックアウトの説明が中心になりますが、レストランですとお客様の背景まで深くお話を

きるんです。「今日は誕生日なんですよ」って教えてくださいだったり、結婚記念日だったりとか。そういう時間が私はとても好きだと感じました。

卒業後は県内の外資系ホテルに就職し、一昨年行われた第62回技能五輪全国大会で金賞を取ることができ、アジア大会に出場が決まりました。その後、今の会社の仲松祥吾社長からのお声かけがあり、現在の職場（株式会社ワイズリゾート沖縄）へ移りました。沖縄に貢献したいと強く思っていたので、大きい企業というよりも、沖縄の会社で頑張りたいという思いがありました。自身の目標と会社のビジョンが重なり、お話をいただいた時は、喜んでお受けいたしました。

● アジア大会・台湾へ ～前日発表という試練～

令和7年11月、台湾で行われたWorldSkills Asia Taipei 2025に出場しました。大会ではすべての競技が英語で行われるため、大会に向けて英会話の特訓も積み重ねてきました。

大会は3日間にわたり、①ファインダイニング（高級レストランサービス）、②バンケット（宴会形式のサービス）、③バー・バリスタ（カクテル・コーヒー）の3部門で競いました。通常は課題の食材が数日前に発表されるのですが、今回は前日に発表されるという過酷なルールでした。前日に言われると、練習の追い込みができないので大変でした。事前に何パターンか考えていって、ある材料でどれが全部揃うかを当日に判断しないとイケませんでした。バンケットでは、ケーキをお客様の人数に合わせて7等分するという難題も出ましたが、練習の段階で6・7・8名、全パターンやっていたので、そこはしっかり抑えていました。

● 桜色のカクテルに込めた想い

バー・カクテル部門では、オリジナルカクテルを提供しました。今回は、ノンアルコールというのが課題だったので、「桜」をテーマにしたピンク色のカクテルを提供しました。

偶然なのですが、日本代表として配られたバッジが桜の形をしていたんです。桜の魅力が世界中の方に伝わるものいいなって。私のオリジナルカクテルは、毎回花をテーマにしています。1年目は赤色の「ていんさぐ」、2年目は薄いピンク色の「サガリバナ」、そして今回は「桜」。「ていんさぐめ花」の歌がとっても好きだったので、その話も説明に加えたら、会場にいるお母さん世代の方たちがすごく喜んでくれて。沖縄代表というからは、沖縄のことをどんどんアピールしていきたいなとも思っています。

● 毎日8時間の練習 ～支えてくれた家族と会社～

アジア大会に向けて、2ヶ月前から週3日・1日8時間、1ヶ月前からは毎日8時間ほど練習していました。会社の全面バックアップのもと、業務時間内にしっかりと練習時間を確保することができました。バリスタの練習では、沖縄ユーシーシーコーヒー株式会社さんが協力してくださり、ユーシーシーさんの施設でバリスタの専属講師にもご指導いただきました。大会当日は社長をはじめ会社のメンバー4名が台湾まで応援に駆けつけてくれました。

本当に不安が一つもない状態まで作っていただき、会社には感謝の気持ちでいっぱいです。自宅でも沢山練習しました。フルーツはスーパーで簡単に手に入る為、買って練習し、カクテルはお父さんに飲んでもらい、感想を聞いたりしていました。いちばん自信があるのは、オレンジのカットです。カットした皮まで美しく見えるように心がけていました。

家族は「結果はどんな形でもいいから、自分のやりたいように楽しんできてね」と、大会直前まで声をかけ続けてくれました。両親も台湾まで応援に来てくれました。会社の人たちは「金賞を取ってきてよ」って言って送り出してくれました。そのバランスがすごくよくて。会社の人たちの言葉はプレッシャーではなく、金賞を取れる人にしか言わないだろうなと思えたので、とても心強かったです。

● 銅メダル ～悔しさが、次の力になる～

大会の結果は銅メダル。結果を聞いた時は、とても悔しかったです。周りがあんなにバックアップしてくれたのに、金賞を取れなかった。本当に実力と努力が足りなかったと痛感しました。でも不安な時はとにかく練習するようにして、練習している時がいちばん落ち着くんです。昨日できたから今日もできるはず、今日できたなら明日はもっとできるはずって、そう思っずっと練習してきました。

● 次の目標は「技能グランプリ」で優勝すること

今回は悔しい結果に終わりましたが、次はもっと頑張れると思っています。次の目標は、一級技能士の資格を取得した後に出場できる「技能グランプリ」で優勝することです。一級技能士の資格が取れるのが早くても4年後なので、それまでの間も出られる大会にはどんどん出て、技術を磨きたいと思っています。



● 北中城村が大好き

中学校の時からソフトテニスをしていて、北中城のメンバーでチームを作り、中頭体協にも出場しました。仕事がお休みの時は、ソフトテニスをしたり、美崎の海岸をランニングしたりしています。ライカムから仲順に下りてくる道の途中から見える景色がとても好きです。昼は晴れていたら海がとてもきれいに見えるし、夜は夜景が綺麗。ここを通るたびに、絶対この村から離れないって思います。

風咲さん考案

オリジナルノンアルコールカクテル

「Sakura」

材料を 1 : 1 : 2 の比率で混ぜると桜色のカクテルの出来上がり♪身近な材料で簡単に作れるので、ぜひ試してみてください！

材
料

🌸	グレープフルーツジュース	1
🌸	クランベリージュース	1
🌸	ジンジャーエール	2



WorldSkills Asia Taipei 2025の銅メダル



サポートしてくれた仲松祥吾社長へ感謝のメダルを胸に記念写真



素手で触れず道具だけで丁寧に仕上げる、風咲さんのプロの技



装いにも紅型を取り入れ、お客様との会話のきっかけにしています

北中城高等学校で 認知症サポーター養成講座



受講後、生徒からは「できることを応援し、できないことを支えたい」「今後、見守り程度ならできそう」と多くの感想がありました

令和6年1月1日「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行されました。本村でも「認知症になっても、地域で仲間等とともに希望を持って自分らしく暮らすことができる」という認知症基本法の理念に基づき、認知症を正しく理解し認知症になっても安心して暮らせる村づくりを進めています。

1月19日～23日の間、北中城高等学校2年生を対象に認知症サポーター養成講座を行いました。認知症の方の行動の背景には必ず理由があることを学び、その理由を考えるワークを行いました。

ジュニアリーダー初級認定証の交付



ジュニアリーダー初級研修を修了した皆さん

北中城村子ども会育成連絡協議会(安里信美会長)では、地域の子ども会活動の活性化の一役を担うジュニアリーダーの育成を目的とした研修会を毎年実施しております。令和7年度は8名の中学生がジュニアリーダー初級研修を修了し、全国子ども会連合会より認定証が交付され、北中城中学校上原校長へ報告を行いました。

報告を受けた上原校長は、「子どもたちが地域で活躍するのは大変素晴らしいこと。この経験を今後の学校生活や地域活動に活かしてもらいたい」と激励の言葉を述べました。

北中城村「教育の日」記念式典が開催



受賞者の皆さん

2月10日、「北中城村教育の日」式典が、村立中央公民館で行われ、学習優秀賞として、芸術部門で3団体、スポーツ部門で個人2人・1団体、学習・善行部門で個人4人・3団体の児童生徒たち、教育実践賞に7人の教職員、学校教育支援賞に個人2人・2団体がそれぞれ表彰されました。村教育の日は毎年2月10日に、子ども達の健やかな成長を願い、学校・家庭・地域などが連携し、村全体で教育に関する取り組みを推進することを目的としています。

牡蠣養殖実証実験報告会 北中城村産マガキ初水揚げ！



「2028年度の販売開始を目標に、スピード感をもって事業を進めていく」と話す、株式会社リブルの早川尚吾さん(写真左)

2月12日、北中城村立中央公民館にて「北中城村牡蠣養殖実証事業報告会」を開催しました。令和6年10月から佐敷中城漁業協同組合北中城支所と株式会社リブルの協力のもと実施してきた本事業では、最先端のスマート養殖システムを活用し、水温・塩分濃度などの環境データをリアルタイムで管理しながら養殖を実施。約1年3ヶ月で高い生産性が確認されました。報告会では試食会も行われ、「さっぱりしていて美味しい」と好評でした。





比嘉晴奈さん パッションフルーツで最優秀賞



比嘉さんに代わり、生産部会の会長でもあり、比嘉さんの農業の師匠でもある井上房男さん(写真左)が村長へ受賞の報告を行いました。

JAおきなわ北中城支店農業総合生産部会が2月19日、村長を表敬訪問しました。同部は、部会員55名(令和7年度時点)で毎月講習会を行い、栽培技術向上に取り組んでいます。今回は、沖縄県果樹フェスティバル果樹部門で安谷屋在住の比嘉晴菜さんのパッションフルーツが最優秀賞を受賞したことを報告。当日、比嘉さんは体調不良で欠席しましたが、比嘉さんのパッションフルーツの試食会が行われ、村長は「甘味が強い。酸味のバランスが素晴らしくて美味しい」と話しました。

北中城村社会福祉協議会 全国社会福祉協議会会長表彰



「北中城村は地域住民の絆が強いのが特徴。これからも地域福祉に貢献していきたい」と話す大城博会長(写真右から2番目)

2月26日、北中城村社協の大城博会長が村長を表敬訪問し、全国社会福祉協議会会長表彰の受賞を報告しました。村社協は災害時要援護者を地域で支えるため、自助・共助・互助・公助を意識し、平成23年から自治会避難訓練を実施。東日本大震災を機に沿岸5自治会で地震・津波訓練も行い、自主防災会の立ち上げ支援や育成も後押しし、住民参加で防災学習会、炊き出し訓練、全自治会での村民講座を重ね、見守りと支え合いの体制づくりが評価されました。

第14回村老連グラウンドゴルフ交流大会



特別賞(90歳以上)の皆さん

※ホールインワン 1回が20名、2回が6名。計32回(計26名)

2月27日、沖縄県総合運動公園レクリエーションドームで村老連主催(会長 伊佐好男)による第14回北中城村老人クラブ連合会グラウンドゴルフ交流大会が19チーム、118名の参加で開催しました。

大会結果は次の通りです。

【特別賞(90歳以上)11名】

〈男性〉

優勝 比嘉英順(島袋)

準優勝 宮城安彦(渡口)

3位 伊佐好男(屋宜原)

〈女性〉

優勝 平良キクエ(熱田)

準優勝 安座間澄子(島袋)

3位 辺土名美紗子(仲順)

工事内容

リフォーム工事全般 店舗改装
増築工事 防音工事 エクステリア工事

玄関ドア取替え【1DAY】 アルミ格子 手すり テラス カーポート

防水・塗装工事 電気工事 水道工事 瓦葺き工事

リフォームの図書館は3社見積りをオススメします

今!リフォーム工事をご検討の皆さまへ
図書館
FREE 0800-919-0114

合同会社 サノハタ ※土日・祭日のご来店の際は事前にお問い合わせください

〒904-2143 沖縄市知花5丁目17-20 営業時間【月~土】9:00~17:00

※ 急な台風被害や雨漏り等に備えて切り取って保管ください ※



~北中城の葬儀屋さん~

しまぶく葬祭

直葬 火葬式 家族葬 一般葬 福祉葬

☎(098)931-9262

年中無休・24時間搬送対応

〒901-2301

沖縄県北中城村字島袋602-2(1階)

しまぶく葬祭 検索





大同火災海上保険株式会社 車いす2台寄贈



寄附・寄贈

(写真左から)玉栄治 健康保険課長、大同火災 大城雅之 営業第二部長兼中部支社長、比嘉孝則村長、安次富規昭 福祉課長

2月10日、大同火災海上保険株式会社(松川貢大社長)から北中城村へ車いす2台が寄贈されました。寄贈式には比嘉孝則村長をはじめ、関係者が出席しました。同社による本村への寄贈は2014年以来8回目となり、累計15台となりました。同社は1990年から沖縄県内の自治体・団体へ毎年継続して車いすを寄贈しており、今回で累計1,011台となるとのこと。村長は「これまでいただいた車いすも庁舎内や村のイベント等で活用しています。ありがとうございます。」と感謝の言葉を述べました。

J A 共済オリジナル 親子健康手帳ケースの寄贈



寄附・寄贈

JAおきなわ北中城支店長から村長へ親子健康手帳ケースを寄贈

2月24日、JAおきなわ北中城支店より親子健康手帳ケースの寄贈がありました。この取り組みはJA共済の地域貢献活動として妊娠・出産を迎える妊婦さんを祝福し、お子さんを安心して子育てできる環境づくりの支援を目的としています。手帳ケースは、毎年使用した方々からの意見を参考に妊婦さんが使いやすいデザインに改良し、たくさんの方から使いやすいと好評です。本ケースは親子健康手帳交付時に配布しています。

横浜DeNAベイスターズより メモリアルキャップ・野球ボール・寄附金をいただきました!



寄附・寄贈

「子ども達がスポーツに親しみ、健やかに成長することを応援します」とメッセージを送った三浦大輔アンバサダー(写真中央)

横浜DeNAベイスターズは、球団誕生15周年を記念し、「15th MEMORIAL CAP」を制作しました。北中城村を含むゆかりのある自治体の小学生約1万6千人へ贈呈するもので、2月19日には三浦大輔アンバサダーが村を訪れ、北中城村立小学校のこども達へメモリアルキャップの寄贈を行いました。また、2月6日に行われた「横浜DeNAベイスターズ歓迎・感謝の夕べ」では、代表取締役社長木村洋太様や、選手会長の東克樹投手から寄附金と野球ボールの目録を手渡されました。

北中城村ライカムに2つのクリニックが誕生!
ライカム・北中城メディカルガーデン 落成 12/1月開院
(北中城村ライカム571番地)

内科
ライカムクリニック
TEL.098-932-7715 <https://rycomclinic.jp/>

婦人科
あのんレディースクリニック
TEL.098-932-6650 <https://anon-ladies.com/>

ひと部屋からの賃貸管理
賃貸物件のオーナーさん募集中!

アパート・店舗・事務所の仲介、管理、土地・建物の仲介売買(無料査定)

有限会社 青空住宅
AOZORA HOUSING

沖縄県知事(4)第3741号
北中城村字島袋601-5(美島通り)
TEL.098-932-1501 / FAX.098-932-1550



充電式電池等の収集方法が 有害・危険ごみへ変更になります

問 住民生活課
☎098-935-2242



これまで小型家電は全て「燃やさないごみ」で収集していましたが、『充電式電池(リチウムイオン電池、ニッケル水素電池、ニカド電池等)の取り外しができない小型家電』を「有害・危険ごみ」として回収することとなりました。ごみ収集車や処理施設での火災を防止するため、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

充電式電池の取り外しが可能な場合は、充電式電池をテープ等で絶縁処理した上で「有害・危険ごみ」で出し、電池を外した小型家電は「燃やさないごみ」で出してください。家電が指定ごみ袋に入らない場合は、粗大ごみとして出してください。

※膨張した充電式電池については、住民生活課環境対策係までお問い合わせください。

今まで 指定ごみ袋に入る小型家電 → **燃やさないごみ** ※指定ごみ袋に入らない場合は粗大ごみ

令和8年4月1日以降

有害・危険ごみ(オレンジ色の指定ごみ袋) ※指定ごみ袋に入らない場合は粗大ごみ

充電式電池が
取り外しできない
小型家電



充電式電池が
取り外しできる
小型家電



取り外した充電式電池 → **有害・危険ごみ**
取り外した小型家電 → **燃やさないごみ**
※指定ごみ袋に入らない場合は粗大ごみ



充電式電池が内蔵されている製品の具体例

モバイルバッテリー、スマホ・携帯電話、加熱式たばこ、カメラ類、ハンディ扇風機、電動歯ブラシ、おもちゃ(ゲーム機)等のバッテリーを充電して使用する家電類。充電式電池の取り外しが簡単にできるか確認してください。モバイルバッテリーは本体回収となります。



ゴールデンウィーク期間中の ごみ収集について

問 住民生活課
☎098-935-2242



5月5日(火) こどもの日は
全ての行政区において**ごみ収集は行いません。**



※その他の曜日に関しては、通常通りのごみ収集となります。

※土日祝日は、役場が閉庁となります。連休中のごみ収集については、お早めにお問合わせください。

令和8年度 集団健診・個別健診・婦人科(子宮)

予約制

①集団健診・がん検診・婦人科検診(集団)

※集団健診・婦人科検診は予約制です!
 予約先:健康保険課 ☎098-935-2267

▼日程 会場:北中城村立中央公民館

実施日	午前	午後
5/12(火)	集団健診	なし
6/4(木)	集団健診	なし
7/8(水)	集団健診	なし
7/26(日)	集団健診	なし
8/19(水)	集団健診	婦人科検診
9/11(金)	集団健診	なし
10/2(金)	集団健診	婦人科検診
10/26(月)	なし	ナイト健診
11/14(土)	集団健診	なし
12/8(火)	集団健診	婦人科検診
1/16(土)	集団健診	なし
1/28(木)	なし	ナイト健診
2/21(日)	集団健診	なし

▼受付時間

集団健診	8:30~11:00
ナイト健診	17:30~19:30
婦人科検診	13:30~14:30

▼持参するもの

集団健診 ナイト健診	・マイナ保険証または資格確認書 ・一般健診受診券(40歳未満の方) ・特定健診受診券(40~74歳の方) ・長寿健診受診券(75歳以上の方) ・がん検診等受診券(受診希望者のみ)
婦人科検診	・乳がん検診受診券 } ※対象者に送付 ・子宮頸がん検診受診券 }

がん検診(胃・肺・大腸)等について

- ・本村に住所を有する方が対象です。
- ・集団健診会場では無料で受けられます。
- ・骨粗しょう症検査は女性のみ無料で受けられます。
- ・脳ドックや個別特定健診でがん検診を受けなかった方は、集団健診にて無料でがん検診のみを受けることができます。
- ・胃がん健診はナイト健診では実施しません。
- ・子宮頸がん検診は500円、乳がん検診は1,000円、が自己負担となります。

予約制

②個別健診・がん検診・婦人科検診(個別)

※医療機関へ直接予約し、受診してください。

▼受診可能期間

個別健診	令和8年4月1日(水)~令和9年3月31日(水)
がん検診 婦人科検診	令和8年5月1日(金)~令和9年2月28日(日)

▼持参するもの

個別健診 がん検診	・マイナ保険証または資格確認書 ・一般健診受診券(40歳未満の方) ・特定健診受診券(40~74歳の方) ・長寿健診受診券(75歳以上の方) ・がん検診等受診券(受診希望者のみ)
婦人科検診	・乳がん検診受診券 } ※対象者に送付 ・子宮頸がん検診受診券 }

▼村内医療機関

①ファミリークリニックきたなかぐすく	☎098-935-5517
②仲外内科	☎098-933-2631
③屋原病院	☎098-933-1574
④中部徳洲会病院	☎098-932-7555
⑤若松病院	☎098-935-2277

村外の医療機関も多数あります。
 詳細は村ホームページでご確認いただくか、
 医療機関へ直接お問合わせください。



※個別でがん検診を受ける場合は
令和8年5月1日(金)~令和9年2月28日(日)の
 期間内に受診してください。
 個別(医療機関)でがん検診を受診する場合の
 自己負担額

- 肺がん検診:500円
- 大腸がん検診:500円
- 胃がん検診(バリウム):2,000円
- 胃がん検診(胃カメラ):4,000円
- 子宮頸がん検診:1,000円
- 乳がん検診:2,000円



がん検診の
 詳細はこちら

事前予約特典!

集団健診実施日の**3週間前**までにご予約いただいた方へ、問診票・検尿キット・検便キット(大腸がん検査受診希望者)を事前郵送します!



集団健診の詳細については村ホームページをご確認ください。



頸がん・乳がん)検診・人間ドック等のご案内

☎健康保険課 ☎098-935-2267

予約制

③人間ドック ④脳ドック

※助成を受けられるのは人間ドック・脳ドックのどちらか一方になります。両方受けた場合、どちらかは全額自己負担となります。

40～74歳の国保加入者・75歳以上の方の受診方法

対象者

- ・本村に住所を有する40～74歳の方
- ・75歳以上の方
- ・職場等でドックを受ける機会がない方

助成額

10,000円

(国保・後期加入者の方はさらに8,000円を助成)

申込方法

①下記の指定医療機関へ直接電話予約する。

<予約受付期間>

令和8年4月1日(水)～12月25日(金)

※期間内に予約しなかった場合、ドックの助成は受けられません。

②予約日に医療機関にて受診する。

<受診期間>

令和8年5月1日(金)～令和9年3月31日(水)

持参するもの

- ・マイナ保険証または資格確認書
- ・特定健診受診券(40歳～74歳国保加入者)
- ・長寿健診受診券(後期加入者)
- ・がん検診等受診券

40～74歳の社保・共済等加入者の受診方法

対象者

- ・本村に住所を有する40～74歳の社保・共済等加入者の方(※社会保険等の助成制度により、人間ドックまたは脳ドックを受診することができる方は対象外)
- ・職場等でドックを受ける機会がない方

助成額

10,000円

申込方法

①下記の指定医療機関へ直接電話予約をする。

<予約受付期間>

令和8年4月1日(水)～12月25日(金)

※期間内に予約しなかった場合、ドックの助成は受けられません。

②村健康保険課(☎098-935-2267)に電話で申し込み、『北中城村ドック検診承認証』の郵送を依頼。

③予約日に医療機関にて受診する。

<受診期間>

令和8年5月1日(金)～令和9年3月31日(水)

持参するもの

- ・マイナ保険証または資格確認書
- ・特定健診受診券
- ・北中城村ドック検診承認証
- ・がん検診等受診券

ドック指定医療機関

人間ドック

中部協同病院	☎ 098-938-6160
仲宗根クリニック	☎ 098-933-8000
愛聖クリニック	☎ 098-939-5114
翔南病院	☎ 098-930-3020
ハートライフ病院	☎ 0570-00-3255
沖縄県健康づくり財団	☎ 098-889-6792
中部地区医師会検診センター	☎ 098-936-8290
中部徳洲会病院	☎ 0570-001-789
ちばなクリニック	☎ 098-939-5477
大浜第一病院	☎ 098-866-5182

脳ドック

沖縄県健康づくり財団	☎ 098-889-6792
ハートライフ病院	☎ 0570-00-3255
中部徳洲会病院	☎ 098-932-7555
ちばなクリニック	☎ 098-939-5477

ドックの詳細については村ホームページでご確認ください。





学生の国民年金 《学生納付特例制度》

問 住民生活課
☎098-935-2242
コザ年金事務所
☎098-933-2267



4月から令和8年度の申請が始まります!

「学生納付特例制度」は、学生の方が申請により国民年金保険料の納付が猶予される制度です。過去期間は申請書が受理された月から2年1カ月前まで申請できます。

対象になる方

- ・大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校(学校教育法に規定されている修業年限が1年以上の課程)、一部の海外大学の日本分校の方。
 - ・学生本人の前年所得が一定基準額以下(128万円+扶養親族等の数×38万円+社会保険料控除等)である。
- ※これから20歳になる方は、誕生日前日以降に申請してください。

必要書類

- ・在学証明書(原本)または学生証
 - ・本人確認書類
 - ・年金手帳または基礎年金番号通知書
- ※前年所得が高く、失業等理由により申請を行う場合は、失業した事実が確認できる書類が必要です。
※代理の方が申請する場合委任状が必要となります。

「納付」「学生納付特例」「未納」の違い

	老齢基礎年金		障害基礎年金※ 遺族基礎年金
	受給資格期間への算入	年金額への反映	受給資格期間への算入
納付	○	○	○
学生納付特例	○	×	○
未納	×	×	×

※障害基礎年金および遺族基礎年金を受け取るためには一定の要件があります。

学生納付特例の承認を受けた期間があると、保険料を全額納付したときに比べ、将来受け取る老齢基礎年金額が少なくなります。

承認を受けた期間は、10年以内であれば保険料をさかのぼって納めること(追納)ができます。

ただし、承認を受けた期間の翌年度から起算して、3年度目以降に追納する場合、承認当時の保険料額に経過期間に応じた加算額がプラスされます。

郵便ハガキ による申請

令和7年度に承認された方に対し、令和8年度は日本年金機構より学校名等が記載されたハガキが届く場合があります。この場合、ハガキに必要な事項を記入して投函することにより、学生納付特例の申請が完了するので、役場で申請していただく必要はありません。学校が変わった方、ハガキが届かない方は、役場での申請をお願いします。

マイナポータルから 電子申請も可能です

マイナンバーカードをお持ちの方は、マイナポータルから国民年金保険料の免除申請を電子申請することができます。電子申請なら、いつでもどこでも簡単に申請が可能のため、忙しいこの時期には大変便利です。各種手続きの詳細は右記をご覧ください。



国民年金保険料の 産前産後期間の免除制度

問 住民生活課
☎098-935-2242
コザ年金事務所
☎098-933-2267



対象となる方・受付期間

- 「国民年金第1号被保険者」で出産日が平成31年2月1日以降の方
※妊娠85日(4ヶ月)以上の出産が対象です。(死産、流産、早産を含みます。)
- 出産予定日の6ヶ月前から届出ができます。出産後の届出はいつでも可能です。

国民年金保険料が免除される期間

- 届出をすると、**出産予定月(又は出産月)の前月から4ヶ月分の国民年金保険料が納付されたこととなります。**
(将来の年金受給額は減りません。)

単胎の方	3ヶ月前	2ヶ月前	1ヶ月前	出産予定月※	1ヶ月後	2ヶ月後	3ヶ月後
多胎の方				出産予定月※			

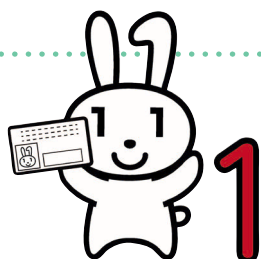
4ヶ月分の保険料が免除されます。多胎の場合は、出産予定月(又は出産月)の3ヶ月前から6ヶ月分となります。

※届出日が出産後の場合「出産日」

- 既に該当期間分の保険料を納付されている場合には、該当期間分の保険料を後日お返しします。
将来受け取れる年金額が多くなるので、国民年金保険料の免除を申請されている方も、必ず産前産後の届出をしてください。
- 産前産後免除期間中も付加保険料(月額400円)を納付することができます。

必要な書類

- ①母子健康手帳など
※出産後は、市区町村で確認ができる場合は不要です。
※別世帯の子の場合、出生証明書など出産日及び親子関係を明らかにする書類が必要です。
- ②マイナンバーカード等の本人確認書類



来庁不要で簡単! 便利!



高齢者向け補聴器購入の助成について

問 福祉課
☎098-935-2263



60歳以上の北中城村民の方で、聴力の低下により補聴器の使用が必要と認められる方に対し、補聴器の購入費用の一部を助成します。

対象者 次のすべての条件を満たす方

- ①北中城村に住民票を有し、実際に居住している60歳以上の方
- ②世帯全員が非課税である方
- ③耳鼻咽喉科の医師から、「補聴器の使用が必要」とする意見書を徴することができる方
- ④他の制度（補装具の給付）で補聴器の補助や交付を受けることができない方
- ⑤この事業による助成を初めて受ける方
- ⑥年度末（令和9年3月31日）までに購入及び請求書の提出ができる方



助成額 補聴器本体1台分（上限25,000円）の購入費を助成します。

申請期限 令和9年2月26日（金）まで ※期限前でも、助成決定が上限（15名）に達し次第終了します。

その他

- ・助成は、1人につき1回限りです。
- ・助成決定前に購入した補聴器は、この事業の助成対象とはなりません。
- ・すでに購入した補聴器の修理費用は対象となりません。
- ・助成を決定された場合であっても、令和9年3月31日までに請求書を提出できない場合も、助成対象となりません。



お子さまの「耳のきこえ」を支援します！

問 福祉課
☎098-935-2263



ことばの習得、情緒、社会性の発達や教育面における健全な発達を支援するため、「耳のきこえ」について支援を行っています。

18歳未満のこどもへの「耳の聞こえ」の支援

身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度難聴の児童に対して、補聴器の購入費用及び修理費用の一部を助成します。

★「補聴補助システム」(*)も対象となります！

(*)マイクで話した内容を、無線機器を通して補聴器に伝えるシステムです。学校の授業中に先生の話の聴きとりやすくなるなどの効果が期待されます。

対象児童 次のすべての条件を満たす方

- ①北中城村に住所がある18歳未満の児童
- ②両耳の聴力レベルが30デシベル以上で、身体障害者手帳の交付対象とならないこと
- ③補聴器の装用により、言語の習得等一定の効果が期待できると耳鼻咽喉科の医師（身体障害者福祉法第15条指定医）から判断されていること
- ④他の法令・制度で補聴器購入の助成を受けていないこと



申請・受給方法 補聴器購入前に、村役場窓口で相談・申請をお願いします。



障害児福祉手当・特別障害者手当制度について

問 福祉課 ☎098-935-2263
 沖縄県中部福祉事務所 ☎098-989-6603



沖縄県では、精神または身体の重度障害のため、常時特別の介護を必要としている方の負担を軽減するため、在宅の重度障害児(者)に対して、障害児福祉手当・特別障害者手当を支給しています。

支給対象者	障害児福祉手当	精神または身体に重度の障害があるため、日常生活において常時の介護を必要とする20歳未満の在宅の重度障害児で、福祉事務所長の認定を受けた方。 対象外の方 (1)施設に入所(通所を除く)している場合。 (2)政令で定める公的年金を受給している場合。	
	特別障害者手当	精神または身体に著しい重度の障害があるため、日常生活において常時特別の介護を必要とする20歳以上の在宅の障害者で、福祉事務所長の認定を受けた方。 対象外の方 (1)施設に入所(通所を除く)している場合。 (2)病院又は診療所に3ヶ月以上継続入院している場合。	
支給制限	手当を請求する方の前年の所得が一定金額以上ある場合、または同居している配偶者及び扶養義務者の前年の所得が一定金額以上ある場合には、手当の支給が制限されます。		
手当額	障害児福祉手当	月額 16,560円(令和8年度)	支給 毎年2月、5月、8月、11月の4回に分けて、その前月分までの3ヶ月分を、届け出た金融機関の口座に振り込みます。
	特別障害者手当	月額 30,450円(令和8年度)	
提出書類	<ul style="list-style-type: none"> 認定請求書(窓口にて配布) 認定診断書(窓口にて配布) 所得状況届(窓口にて配布) 債権者登録申請書(窓口にて配布) 住民票謄本の写し 所得課税証明書 通帳表紙と1ページ目の写し 同意書(窓口にて配布) ※その他、追加書類が必要となる場合があります。		

現在、障害児福祉手当・特別障害者手当・経過的福祉手当を受給中の方は、令和8年4月分より手当額が右記のとおりに変更となりますのでご了承ください。

障害児福祉手当 16,100円→16,560円
 特別障害者手当 29,590円→30,450円
 経過的福祉手当 16,100円→16,560円



非常用電源装置の購入費を助成します ～在宅で医療機器をお使いの方へ～

問 福祉課 ☎098-935-2263



地震や台風などの災害に伴う停電時、人工呼吸器や酸素濃縮器などの医療機器が停止するリスクに備え、非常用電源装置(ポータブル電源、発電機など)の購入費用を助成します。

対象となる方(以下のすべてを満たす方)

- ・北中城村内に住民票がある方
 - ・在宅で常時人工呼吸器等を使用している方
 - ・身体障害者手帳(呼吸器機能障害など)又は指定難病受給者証をお持ちの方
 - ・年度末(令和9年3月31日)までに購入及び請求書の提出ができる方
- ※期限前でも、助成決定が予算上限に達し次第終了します。

自己負担額

- ・課税世帯は助成基準額の1割
 - ・非課税世帯、生活保護受給世帯0円
- ※購入にかかる費用が助成基準額を上回る場合、その差額は全額自己負担となります。

申請・受給方法

・購入前に、村役場窓口で相談・申請をお願いします。助成決定前に購入した場合、この事業の助成対象となりません。



令和8年度慰霊巡拝の実施予定について

☎ 福祉課 ☎098-935-2263
 沖縄県生活福祉部 保護・援護課 援護班
 ☎098-866-2175



厚生労働省では、戦没者の遺族を対象として「令和8年度慰霊巡拝」の実施を予定しています。同事業は父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うことを目的としています。

	実施地域名	訪問国名	実施予定時期	県への内申締切日(予定)
1	東部ニューギニア	パプアニューギニア独立国	8月29日～9月6日	4月17日(金)
2	北ボルネオ	マレーシア	9月3日～9月10日	4月24日(金)
3	インド	インド共和国	10月7日～10月15日	5月20日(水)
4	ギルバート諸島	キリバス共和国	10月21日～10月28日	5月22日(金)
5	ウズベキスタン	ウズベキスタン共和国	10月15日～10月23日	5月27日(水)
6	フィリピン(第1次)	フィリピン共和国	11月18日～11月27日	6月3日(水)
7	ビスマーク諸島	パプアニューギニア独立国	1月18日～1月24日	7月8日(水)
8	フィリピン(第2次)	フィリピン共和国	2月17日～2月26日	9月4日(金)
9	中国東北地方(旧満州地区全域)	中華人民共和国	3月15日～3月26日	10月30日(金)
10	硫黄島(第1次)	—	11月中旬	調整中
11	硫黄島(第2次)	—	1月下旬	調整中

参加対象者

- ・慰霊巡拝を行う戦域における戦没者の配偶者(再婚した者を除く。)、父母、子、兄弟姉妹、参加遺族(子・兄弟姉妹)の配偶者、孫、甥、姪にあたる者
- ・健康状態が良好な者で、航空機等による長途の旅行及び気候風土の異なる地域における旅行に耐えられる者(参加内定後、医師の証明書をもって判定します。)
- ・遺族代表としてふさわしい者(派遣中は団体行動が原則となり、個人行動は制限されます。)

参加費用

- ・参加費用(実費)の目安は、海外地域の場合はおおよそ27万円～47万円、硫黄島の場合はおおよそ2万円です。※この金額には、集合地である東京までの交通費は含みません。

※提出書類や参加費用については福祉課または沖縄県生活福祉部 保護・援護課までお問合わせください。
 ※実施時期、申込期限等は相手国の都合等により変更になることがあります。ご提出していただく書類等の関係上、参加希望の方はお早めにお問合わせください。

みんなの広場

暮らしの情報

今月のコラム

インフォメーション

話題アレコレ

施設紹介 訪問リハビリテーション **きたなかぐすく**

医師の指示のもとで必要なリハビリテーションを提供し、心身の機能回復を図ります。自宅でリハビリしてみませんか？感染対策万全でお伺い致します。いつでもご相談下さい。

〒901-2311 北中城村喜舎場 360-1 ☎098-923-3154

特定医療法人 **アガペ会** Agape

訪問リハビリテーション **きたなかぐすく**

光

沖縄県知事許可(般)第14289号
総合塗装・防水・改修工事
ヒカリ塗装工業(株)

代表取締役 **儀間博光** (一級技能士)
 携帯番号 **090-9656-8006**

TEL/FAX 098-911-0557

営業所: 北中城村字安谷屋839-1 営業所: 与那原町字与那原2662



物価高対応子育て応援手当 児童1人につき、2万円支給!

問 こども未来課
☎098-935-2230



物価高の影響が長期化し、その影響が様々な人々に及び中、特に、その影響を強く受けている子育て世帯を力強く支援し、こどもたちの健やかな成長を応援する観点から、物価高対応子育て応援手当として、**児童1人につき2万円を支給(1回限り)**します。

対象児童 平成19年4月2日～令和8年3月31日までに生まれた児童

原則
申請不要

以下の方は、申請が必要です! ※詳しくは村ホームページをご確認ください。

- ① 令和7年9月分(令和7年9月に出生した児童については10月分)の児童手当を受給している公務員の方
※公務員の方は所属庁からの受給証明書が必要となります。所属庁に手続きについてご確認ください。
- ② 令和7年10月1日～令和8年3月31日までに生まれた児童の児童手当を受給している方
※令和8年1月末までに児童手当の申請済で、北中城村から物価高対応子育て応援手当のお知らせが届いた方は申請不要です。
- ③ 令和7年10月1日～令和8年3月31日までの間に離婚等により新たに児童手当の受給者となった方

申請期限: 4月30日(木) 郵送可・締切日必着

☆申請が不要の方は**令和8年3月24日**に支給済です。



4月は固定資産税第1期の納期

問 税務課
☎098-935-2243



	第1期	第2期	第3期	第4期
固定資産税	4月30日	7月31日	12月25日	令和9年3月1日
村県民税	6月30日	8月31日	11月2日	令和9年2月1日
軽自動車税	6月1日			

納め忘れ・納付期限に注意!

※納税は口座振替が便利です。手続き方法につきましては村役場までお問い合わせください。
※従来の納期日が土日祝祭日となっていた場合、翌営業日が納付日となっておりますのでご了承ください。

第41回北中城まつりに出よう!

組踊 **執心鐘入** 出演者募集

未経験でもOK!!

募集期間 **2026.4.17(金)まで**

問 北中城村まつり活性化委員会(企画振興課内)
☎ 098-935-2269

北中城まつりのステージプログラム、村民参加型の組踊「執心鐘入」を一緒に作り上げる演者を募集します。伝統芸能に興味がある、一緒にお祭りを盛り上げたい等、気になる人はぜひご参加ください。

対象 北中城村に在住・在勤(在学)している小学生以上の方

毎週土曜日 17:00 ~ 19:00

※稽古の進行状況によっては、毎週土・日曜日となることがあります。

練習 令和8年5月17日(日)～令和8年10月4日(日)まで(予定)

<指導>真境名律弘先生 <場所>真境名律弘組踊道場(北中城村字仲順)

申込方法 スマホで応募フォームの二次元コードを読みとって、必要事項を記入し、送信ください。

※応募者多数の場合は書類選考・面接により審査します。





令和8年度 就学援助制度 (要保護・準要保護)のお知らせ

☎ 教育総務課
☎098-935-3773



村教育委員会では、経済的理由により就学が困難と認められる児童・生徒の保護者に対して、学用品費や学校給食費、修学旅行費などの費用の一部を援助する「就学援助制度」を実施しています。

対象となる世帯

- 生活保護を受給している世帯
- 生活保護の停止または廃止を受けた世帯
- 市町村民税が非課税である世帯
- 児童扶養手当を受給している世帯
- 世帯の収入が「基準額未満」の世帯

援助内容

学用品費・校外活動費・新入学学用品費・学校給食費・修学旅行費・医療費
※詳細については村ホームページに掲載しておりますのでご確認ください。

申請方法

教育総務課(北中城村役場第一庁舎3階)から申請書を受け取り、必要な書類をそろえて学校または教育総務課へ提出してください。申請書は村ホームページよりダウンロードも可能です。

申込期限

新規申請: 令和8年5月29日(金)

※5月29日までに申請して認定された方は、4月認定とみなされ、4月分から援助費が支給されます。

6月1日以降に申請した場合は、受付をした月から認定となります。援助費は認定月からの支給となり、認定月より前の分は支給されませんので、早目の申請をお願いいたします。



令和8年 中学生・高校生夏休み 海外短期留学派遣生募集について

☎ 中央公民館
☎098-935-3780



中学生、高校生に海外で学習する機会を与え、国際性豊かな人材育成並びに国際社会に適應する能力、資質の向上を図ることを目的に海外短期留学を実施します。

派遣期間 令和8年7月11日(土)～令和8年7月31日(金)
(21日間) 予定

派遣先 米国ワシントン州・ワシントン州立大学

対象 北中城村に住所を有し、学校教育法で定める中学校および高校に在籍する者

定員 8名(予定)

費用 約1,200,000円

(短期留学に係る派遣者の費用負担は300,000円を上限とし、それを超える額について補助する)

※ その他パスポート取得、燃油サーチャージの一部、保険料に係る費用も自己負担となり、上記費用には含まれません。

募集期間 令和8年4月1日(水)～令和8年4月27日(月)

申込方法 指定申込書および住民票(謄本・抄本どちらでも可)を村教育委員会生涯学習課(中央公民館)に提出
申込書は中央公民館生涯学習課窓口にて配布(村HPからも取得できます)

【事前説明会】

日時 令和8年4月11日(土) 19:00～

場所 村立中央公民館 2F研修室

【選考試験】

日時 令和8年5月10日(日)
8:30受付 9:00試験開始

場所 村立中央公民館 2F研修室
会議室

内容 日本語作文、英語筆記試験、
面接(日本語及び英語)

※内容が変更となる場合がございます。変更情報については村ホームページにより公開致しますのでそちらからご確認ください。

認知症
カフェ

まるっとカフェ



『まるっとカフェ』は認知症の当事者、ご家族、福祉専門職や認知症に関心のある方、地域の方などどなたでも気軽に参加できる集いの場です。今年度は毎月第4木曜日に『まるっとカフェ』を開催するほか、ご家族中心の『まるっとカフェ家族会』を3カ月に1回開催します。気になることがあるかた、どなたでもご参加ください。

参加者の声

忘れることが多くなってきているけど、集まって皆と話せてよかった
(本人より)



親子で参加して、自分の知らない母の顔が見れた
(家族より)

知らない人同士だけど、介護を理解してくれる人がいて励みになっている
(家族より)

まるっとカフェ

毎月第4木曜日

14:00 ~ 15:00

家族会

5/19・8/18・11/17・2/16

(※3カ月に1回、第3火曜日に開催)

各日 14:00 ~ 15:00

場 所 北中城村総合社会福祉センター (いこいの間)
北中城村字仲順 451 番地

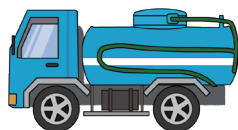
参加費 無料 **申込先** ※事前予約制
地域包括支援センター
☎098-935-5922

今月は
4月23日(木)
に開催!

北中浄化槽清掃社

料金表	税込
仮説トイレ(1台)	6,600円
1,800L	11,000円
3,000L	16,500円

売上げの一部は
社会福祉協議会へ
寄付いたします。



携帯 090-2853-8906

北中城村許可業者 許可番号 5020401001
保有資格：浄化槽清掃技術者

たいせつな人形やぬいぐるみ、心を込めてご供養いたします

人形供養祭

2026.4.12(日)

会場：ひやごんホール

人形お持込受付時間 読経開始 午後4:00~
お昼12:30~午後3:30 ※詳細はコープ葬祭ホームページをご確認ください

事前相談・葬儀のご依頼は、24時間365日承っております

コープ葬祭 ☎098-932-3336



公式HP

文化振興だより

立村から80周年

5月20日で、北中城村が誕生して80周年の節目を迎えます。今月号では、北中城村の誕生(立村。以下では、当時使われていた「分村」という表記を使用)にいたる過程をたどりたいと思います。

中城村を南北に分断した米軍施設

沖縄戦が終結し、人々が各地の收容所で暮らしていた1945(昭和20)年10月ごろ、「胡差地区安慶田七班」(現・沖縄市)に中城村(現・北中城村と中城村)の男性10人(戦前の村長や役場職員、村会議員など)が集まり、各地区の收容所に散在する村民の帰村と、中城村の復興をどのようにしていくかについての会議が開かれました。その際に「北部(現・北中城村域)側有志」から、「現状の中城村では、久場崎(現・中城村)から安谷屋にかけて米軍の施設が連なっており、統一された村行政は困難だろう。帰村は先決問題だが、村復興の問題については、分村も考慮に入れて後日協議したい」という意見が上がったそうです。この日はひとまず中城村民の帰村を要請することを決定して閉会し、その後、各地区で帰村に向けての働きかけが行われました(沖縄市町村長会編『地方自治七周年記念誌』494ページ)。

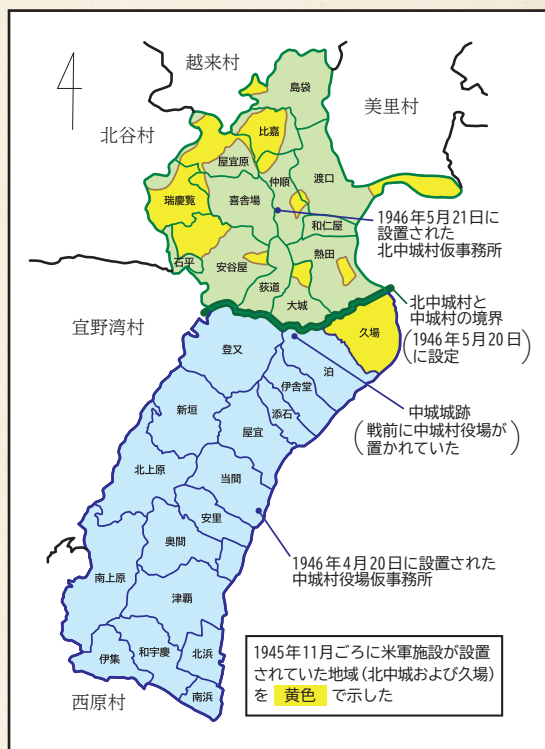
その後の同年10月23日、米軍は各地の收容所で暮らしている住民たちを元の居住地区に再定住させる方針を発表しました(米国海軍軍政本部指令第29号「住民再定住計画及び方針」)。それを受けて、同年11月初旬ごろに安谷屋区、11月ごろに越來村諸見里(現・沖縄市久保田。島袋・比嘉の人々が移住)、12月ごろに喜舎場区(喜舎場・仲順)での先遣隊による家屋・インフラ整備が許可されました。しかし、すでに設置されていた米軍施設により、通行の際に以下のような問題が起こっていたと、安里永誠氏(荻道出身)は語っています。

〈前略〉南北に細長い中城村は、米軍基地によって分断された形となり、許可証がないと通行できない状況だった。旧役場のあった中城城跡に役場をおくことは不可能であったので、仮役所は南部(注:現・中城村域)の当間区の残存民家に(注:1946年)4月20日に設置された。そのため、北部の安谷屋区・喜舎場区・島袋区から、当間の仮役所への行政道路は不便で、また、危険でもあった。(『北中城村史 第六巻 新聞資料編 下』549ページ)

とくに、旧農道等については、米軍がピアノ線などで爆弾をしかけておりまして、そのピアノ線にひっかかると爆発するという仕組みでありましたので、いろいろな危険がありました。(『月刊 自治新報 第130号』130ページ)

分村についての話し合い

そうした状況を受け、北部では数回にわたって分村についての話し合いが行われました。「本土に疎開している人や兵隊などで外地に行った若者が帰ってきてから議論すべきである」、「将来の村行政を考慮した場合、一時的なものであると類推される軍施設による地理的変化のみによって分村を決定するのは早計である。一応は人口と生産計画を基にした豊かな村づくりの策を講じるのが賢明である」などの反対意見もありましたが、「一村一校のまとまった地域が、将来の村行政においても平和で円満な村が構成できる」という意見が多数を占め、分村



現在の北中城村(緑色部分)と中城村域(青色部分)

1945年11月ごろに米軍施設が設置されていた地域(北中城および久場)を黄色で示した

現在の北中城村(緑色部分)と中城村域(青色部分)

現在の北中城村(緑色部分)と中城村域(青色部分)

現在の北中城村(緑色部分)と中城村域(青色部分)

現在の北中城村(緑色部分)と中城村域(青色部分)

現在の北中城村(緑色部分)と中城村域(青色部分)

現在の北中城村(緑色部分)と中城村域(青色部分)

の意志がまとまりました(『月刊 自治新報 第130号』130ページ、『地方自治七周年記念誌』494ページ、安里永太郎編『北中城村史』143ページ)。

その後、北部の代表者たちは当時の中城村長(比嘉優之氏)に分村についての話し合いの場を設けることを要請し、1946(昭和21)年5月13日、北部の代表者5人と南部の代表者6人、それにコザ地方総務(当時の行政機構)の中地庸之氏と宮城盛輝氏(渡口出身)が同席して長時間にわたる議論が行われました。そして、同日付で沖縄民政府に分村の申請書(「中城村分村ニ関スル申請」)が提出されました。

申請書には、村の中央部が軍用地となっているため旧敷地(中城城跡)に役場を置くことができず、役場を移動すれば一方の地域の村民の不便が増大するので、「全村民ノ幸福ノ為メ」分村を希望する旨が記されました。また、北中城村は喜舎場・仲順・熱田・和仁屋・渡口・島袋・比嘉・屋宜原・瑞慶覧・安谷屋・荻道・大城の12字で構成されることや、北中城村と中城村の境界線は両村に接する各集落の境界線とすること、各地区にある土地・建物はそのままその地区の所属とすることなども記述されました。

民政府による現地調査と立村

申請を受けた沖縄民政府が現地調査を行ったときの様子を、宮城盛輝氏が次のように記しています。

〈前略〉北と南が一体となって長年中城村を形成していたのであり、民政府側も慎重に構え、又吉副知事を派遣し、現地を踏査されたのであります。その時、コザ地方庁(注:前出の「コザ地方総務」と同じ組織)仲地庸之と同コザ地方庁総務課長の私が随行したのです。現地をつぶさに見た又吉副知事は、止むを得ざる措置だとこれを認め、昭和21年5月20日、民政府指令第2号をもって分村が許可されたのであります。(『立村40周年記念誌 北中城』12ページ)



村行政の発祥の地(大順堂医院)

こうして1946年5月20日に北中城村が誕生(立村)したのです。翌日、初代村長に比嘉永喜氏(後に與嶺に改姓)が任命され、仲順の大順堂医院内の一角に北中城村仮事務所を設置し、村行政がスタートしました。また、助役(現・副村長)に比嘉秀盛氏、収入役に比嘉昌和氏、村長の諮問機関として村政委員(現・村議会議員)18人が村長より任命されました。北中城村役所(現・北中城村役場)は庶務課・財政課・商務課・経済課の四課から始まり、職員は三役(村長・助役・収入役)を含めて20人ほどだったそうです(『北中城村史 第四巻 戦争・論述編』250~251ページ)。役所は1948(昭和23)年に現在の敷地へ移動しました。



立村一周年記念式典及び祝賀会で浜千鳥を踊る喜舎場青年たち
(1947年5月 安里祥徳氏提供)



喜舎場へ移動してきたころのコンソット庁舎の役場
(1949年ごろ 伊佐真治氏提供)

昔も今も、北中城村をつくっていくのはひとりひとりの村民の皆さまです。立村80周年を機に、村のこれまでの歩みを振り返ったり、未来の北中城村をどのような村にしていきたいか、思いをめぐらせたりしてみたいかがでしょうか。

立村に関する資料をお持ちの方は、ぜひご一報ください!

【問い合わせ】北中城村教育委員会 生涯学習課 文化振興係 ☎ 098-935-2250

「県立芸術大学卒業・修了作品展」

2月13日、沖縄県立博物館・美術館にて、沖縄県立芸術大学および大学院の卒業・修了作品展表彰式が開催され、北中城村長賞と北中城村文化協会賞の授与が行なわれました。この作品展は、同大学の学部及び大学院生の卒業・修了制作の成果（絵画・染織・彫刻・論文など）を一堂に展示するもので、今年度で37回を数えます。北中城村長賞には大学院造形芸術研究科工芸専修・織研究室の森田希鈴さんの作品「まぶし」（絹のロートン織）が、北中城村文化協会賞には美術工芸学部彫刻専攻の松本幸晟さんの作品の「かべ土も落ちてうるほふ大都會」（彫刻）が選ばれました。おふたりには表彰状のほか、副賞として村在住陶芸家の国吉安子さんと伊達政仁さん制作の陶器がそれぞれ贈呈されました。



北中城村長賞受賞作品と森田さん



北中城村文化協会賞受賞作品と松本さん

心くすぐる
北中城村のススム

北中城村 ガイド



今月のススメ

Kozy's Pizza

営業 11:30~17:00 (L.O.16:00)
金~日 11:30~20:00 (L.O.19:00)
休 火曜(不定休)
☎098-923-0993

\ Check! /
QRコード
Instagram

Kozy's Pizza

Hello! 今月は英語が得意なタレントのYurikoがお届けします。

今回、ご紹介する店舗は安谷屋地区のcafeエリアで有名なパークサイド内にある「Kozy's Pizza」です。

お店は外国人住宅を活用した造りになっていて、キッズスペースも完備。Familyでのお食事もおすすめてです！テイクアウトもできるので、ホームパーティーの1品にも♪

トマトソースは水を一滴も使わずに3時間以上煮詰め、濃縮されたトマトのうま味がとても美味しい😊店内で毎日仕込む生地、選び抜いた4種類のナチュラルチーズなど、とことんこだわり続け、「おきなわ食材の店」の認定もあるそうです。

昔、米軍基地内で仕事をした経験があったたくさんのピザを食べてきたけど、一番おいしいピザに出会えました！

詳細は裏表紙をみてね♪

🎁【読者アンケートプレゼント】ピザ50%割引券※1枚のみ適用 5名様



長寿の秘訣に関する取材依頼は『きたプロ』まで
きたプロ(きたなかぐすく芸能プロダクション)
沖縄県中頭郡北中城村字ライカム1番地(北中城村観光協会内)

☎098-923-5888
✉info@kitapo.jp
🕒8:30~17:15(年中無休)

記事担当
Yurikoさん



Information

- ☐日時 ☑場所 ☑内容 ☑対象
- ☑定員 ☑料金 ☑申込み
- ☑締切 ☑問い合わせ
- ☑電話 ☑FAX ☑メール

ご芳志

村育英会へ

- 山内 初子 様(安谷屋192)・・・2万円
カジマヤー祝記念として

村老人クラブ連合会へ

- 安里 圭介 様(大城74)・・・3万円
故 安里 信子 様より老人クラブ事業
へ寄附

村社会福祉協議会へ

- 沖縄県中部宅地建物取引業者会
(沖縄市高原2-2-2)・・・3万円
社会福祉事業のための寄附
- 安里 圭介 様(大城74)・・・3万円
故 安里 信子 様より社会福祉事業
へ寄附
- 大城 加代子 様(荻道278-1)・・・2万円
故夫 大城 久勝 様の香典返しとして

海上保安庁からのお願い

- ✓ ライフジャケットの着用
- ✓ 子どもだけで海へは行かせない
- ✓ 連絡手段の確保

海のもしものは**118**番



Water Safety guide 事故多発マップ

村社会福祉協議会へ

寄附金等贈呈式を行った皆様を
ご紹介します。

北中城村職員退職者の会
解散に伴い、余剰金を社会福祉事業の
ために寄附……………69,162円



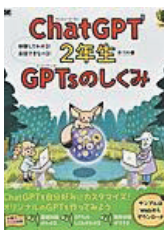
古典音楽(三味線)サークルメンバー募集

古典音楽や民謡など、いろいろな曲を勉強しています。
初心者大歓迎。お気軽にご連絡ください。

- 講師 稲嶺盛律先生
- 日時 毎週火曜日 13:30 ~ 15:30
※第3火曜日はお休み
- 申込 村老人クラブ連合会 仲村 ☎098-935-2954



あやかりの杜 おすすめの**本**



『ChatGPT2年生
GPTsのしくみ』
森 巧尚/著

ChatGPTを自分好みにカスタマイズ!GPTsのしくみと機能、カスタムGPTの作成方法を、対話形式でイラストを交えながら丁寧に解説する。コンテンツ制作や執筆活動を行う。森巧尚:プログラミングスクールコプリ講師。

あやかりの杜 図書館

【OPEN】火～金曜日/10:00～20:00 土・日曜日/9:00～17:00 【CLOSE】月曜日



『ちくわ
ファンクラブ』
藤井 恵/著

安価で魚のたんぱく質がとれ、ローカロリー。加工品なので調理も簡単。肉や魚の代用品としても使えるちくわ。かば焼き、グラタン、チャーハン、ミックスフライなど、ちくわを使ったレシピを多数紹介する。



『女の園の星1』
和山やま/著

ある女子校2年4組担任・星先生の日常。学級日誌の絵しりとりや犬の世話、生徒や同僚とのやりとりが、何気ないのに爆笑と愛しさを生む未体験コメディ。読めば誰もが声を出して笑う。心温まる物語。

北中城村出動件数の報告

救急出動件数

種別	火災	自然災害	水難	交通	労災	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院	その他	高速道路(IC)	月計	累計 (令和8年1月1日~ 2月28日)
北中城村	0	0	0	13	0	2	9	0	0	70	11	2	1	108	218
中城村	1	0	0	7	0	0	15	0	1	67	12	0		103	219
合計	1	0	0	20	0	2	24	0	1	137	23	2	1	211	438 (管轄外1件含む)

※管轄外については、合計(累計)に含む。

令和8年2月に北中城村内で
出動した件数を報告します。

災害発生件数

種別	火災	救助	風水害
月計			
月計	3	1	0

出動件数ではなく、発生件数の報告である。

※上記の報告件数は、北中城村のみ。

1.27

桜や花まつりに感動

美崎自治会

生き生きふれあい会では、1月27日に15名が参加し花見をメインに北部ツアーを行い、久々の遠出で楽しい1日を楽しんだ。

まず、本部八重岳さくらまつりでは登り口から山頂までの海拔453mの約4kmの上り道路の両側に7000本以上の寒緋桜が植栽され、緑の原生林と咲き誇る寒緋桜の緋色のコントラストが美しく人目を楽しませていた。日本一早い桜まつりは48回目を迎え、県内はもとより国内外から多くの観光客が訪れているようだ。まだ4分咲きだが車窓や咲き誇った桜の下で思い思いにスマホでパチパチと撮影する光景も見られた。昼食は、桜木や伊江島タッチューなどを眺めながら食事を味わっていた。海洋博覧会場では、花まつりが開催されておりサルビアやマリーゴールド、キンギョソウ、ペチュニアなど数々の草花でイルカのオキちゃんをイメージした大型立体花壇も設置され、食い入るように眺めスマホに納めていた。国際洋ラン博覧会では、2万点以上の数々のランが展示され感動の連続でした。

帰りは、ファーマーズマーケットはい菜やんばる市場で野菜やタンカンなどを買い帰路に就いた。参加者は、「桜や色とりどりの草花が見られ楽しかった」と満喫していました。



みんなの広場

暮らしの情報

2.18

野菜収穫体験に歓声

生き生きふれあい会では、2月18日に会員の畑に出向き18名が参加して野菜の収穫体験をした。

畑には、キャベツや大根、ブロッコリー、ジャガイモ、ニラ、生姜が作付けされており、参加者はお目当ての野菜を収穫すると大きいキャベツやブロッコリー、大根を童心に返ったように無我夢中で収穫に励んでいた。特にジャガイモ収穫では、イモが見えないため傷つけないようにショベルで丁寧に土を掘り起こすと、ほとんどが大ぶりで1個で1kg近くもあるイモが出てくるとみんなで歓声を上げ、次から次へと収穫に汗を流していた。

参加者は、「数々の収穫体験は初めて、どれも大きくいい体験になった。機会があれば、また参加したいです。」と話した。

収穫後は、集会所で取り立ての材料を使ってポテトサラダやニラのヒラヤーチー、キャベツとブロッコリーのサラダ、大根汁を試食しながら「新鮮野菜はやはりおいしい」と舌鼓しながら、収穫体験などのユンタクをしながら交流を深めていた。



美崎

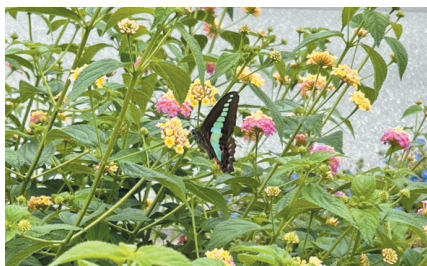
3.3

春のお散歩

渡慶次 育恵

春ですね～🌸

暖かい日が続く仲順地域をお散歩。仲順バス停前の婦人会の皆さんでお手入れをしている花壇を通ると、お花が沢山咲いています。綺麗な羽色のアオスジアゲハチョウがランタナの花の蜜を吸っていたり、ウチワサボテンのなかまコチニールサボテンも鮮やかなピンクのつぼみがいっぱい。天然の赤色着色や染料にもなるそうです。地域のお散歩、文化遺産を巡ってみたいり、コーヒー店やパン屋さんへ寄ったりと、いろいろ楽しめます。



仲順

今月のコラム

インフォメーション

話題アレコレ

2.18

御殿の会ピクニック

岩永 妙子

寒い日でしたが20名が参加して本部町の八重岳へ桜を見に行きました。所々葉桜でしたが満開の桜もあり、珍しい白い桜を観てフォトスポットで記念撮影。昼食は海鮮丸にて沖縄御膳を堪能しました。メインイベントは海洋博内熱帯ドリームセンター。40周年を記念して愛称:美ら島植物園と名付けられた内は色とりどりの蘭が見事で見ごたえがあり、甘く華やかな香りに身体も心も癒されました。JAちゃんぶる一市場で買い物もたくさんして家路に就きました。運転手の玉城若子さん安全運転ありがとうございました。



2.22

区民親睦グラウンドゴルフ大会

村防災広場にて、お天気も良くグラウンドゴルフ日和で80名余が参加しました。開始前に村の備蓄倉庫内を役場の担当者に説明して貰い色々な物が保管されており、区民の皆さんは興味深く見学しました。開始の合図で8チームが一斉にスタートし、真剣に楽しみながら、珍プレー好プレー続出で賑やかにプレーしていました。初めての方も「いい運動になったし楽しかった」と笑顔でした。プレー後には懇親会にて成績発表と景品を掛けたじゃんけん大会で大いに盛り上がり、全員に参加賞のタオルとティッシュも贈られました。結果は以下の通り(敬称省略)



【最高齢者賞】

与那城 栄章、安里 キヨ

【ホールインワン賞】9名

【子供の部】

1位 長濱 旭姫

【女性の部】

1位 安里 初恵

【男性の部】

1位 比嘉 繁正

2位 比嘉 駿太

2位 古堅 加代子

2位 安里 史彦

3位 松茂良 陽汰

3位 饒辺 久子

3位 比嘉 幸博

喜舎場

2.1・13
27

オオゴマダラ

「オオゴマダラの幼虫がいますよー」渡口在住の方からの連絡を受け、お宅へ3回お邪魔して成長過程を見せて頂きました。庭のホウライカガミ(オオゴマダラの幼虫の食草)に13匹の幼虫を見つけ、鳥などに食べられないように手作りの観察箱に移して成長を見守っていると。幼虫は、黒と白の縞模様に赤色の斑点が並ぶとても目立つ色をしています。黄金色に輝くサナギは本当に綺麗!黄金糖のように美味しそうでもありました。成虫は白地に黒のまだら模様があり、日本最大級の蝶と言われているそうです。放された成虫がまたホウライカガミに卵を産み、小さな命が繋がれていくんですね。優雅に飛んでいく姿を見る日が待ち遠しいです。

玉城 小百合



2.27

プレーを楽しむ

「第14回村老連グランドゴルフ交流大会」が県総レクドームで開催され、渡口寿会から2チーム12名が参加しました。各字から参加した皆さんの元気な声が響き渡り会場は大変賑やか。渡口チームも一打一打に一喜一憂しながら和気あいあいプレーを楽しんでいました。チーム最高齢の金城仁忠さんを含め男性4名からホールインワンも飛び出しました。すごいですね。大会終了後は、渡口公民館でゆっくり昼食を食べながら成績発表も行われました。ひろーいドームをくまなく歩きながらのプレーはいい運動になりましたね。皆さんお疲れ様でした。



渡口

みんなの広場

暮らしの情報

今月のコラム

インフォメーション

話題アレコレ

2.1

桜小路まつり

比嘉 さとみ

まだ寒さの残る中、第12回桜小路まつりが開催されました。あいにく桜の開花は2割ほどでしたが、会場では採れたて野菜の販売もあり、沖縄そば、焼き芋やじゃがバターをほおぼるたくさんのお客様で賑わってました。

また、舞台上では琉球舞踊や琉球古典音楽演奏、フラダンス、カラオケなど盛り沢山の演目で来場者を楽しませてくれました。

まつりの翌週からは桜の開花も進み、2月いっぱい花を楽しむ事が出来ました。



石平

2.15

炊き出し訓練

宮城 奈々

団地自主防災会で、今年度最後の炊き出し訓練を行い、ジュシーを炊きました。次年度の役員さんとの引継ぎをしながらの炊き出しでしたが、皆さん清掃時間内に炊き上げて、参加者の方に配膳できたので、安心して役員交代できそうでした。

役員の皆さんお疲れ様でした&ご馳走様でした。



団地

2.10

読み聞かせ『なないろ』受賞

山崎 千鶴子

「北中城村教育の日」記念式典で、島小で読み聞かせをしている『なないろ』が表彰されました。保護者やボランティアの皆さんの温かな協力により、24年間も継続してきました。読み聞かせを通じて子どもたちの心を豊かに育て、教育活動への大きな貢献が評価されたのです。現代では、スマホやタブレットで手軽に絵本を楽しめる時代ですが、それでも紙の絵本ならではの魅力～優しい手触り、ページをめくるワクワクする感覚、読み手の声や表情によって変わる独特の面白さや感動～を、子どもたちにぜひ体感してほしいと思います。デジタルでは味わえない、温もりあふれる世界が、そこに広がっています。誰もが忙しい朝一番の時間に、参加してくださっている皆さん、本当にありがとうございます。参加されている皆さんは、経験の浅い初心者の方や、身近な保護者の皆さんが中心です。良かったらぜひ一緒に、子どもたちの笑顔を増やしましょう。



3.4

卒業祝い プレミアム給食

島小6年生に、プレミアム給食が振る舞われました。普段から手の込んだ手作りが多く、村内外から高く評価されている調理場が、卒業を控えた6年生にスペシャルなプレゼントとして、ステーキやグラタン、ケーキやフルーツ盛り合わせなど盛りだくさんのメニューを、心を込めて作ってくれました！食育に力を入れている調理場は、ただ「美味しい」だけではなく、給食を通して健康と豊かな心身を育てるお手伝いをしています。今回のプレミアム給食も、小学校最後の良い思い出になったことでしょう。子どもたちの喜んでる姿や、「美味しい!」「おかわり!」の言葉は、調理場スタッフへの何よりのご褒美ですね。廊下から覗き見している1年生のうらやましそうな眼差しもかわいかったですよ。プレミアム給食は、北中3年生と北小6年生にも振る舞われました。新たな門出を迎える子どもたちの、良い思い出の1つになりましたね。



島袋

みんなの広場

暮らしの情報

今月のコラム

インフォメーション

話題アレコレ

2.13

和仁屋しゅくいシーサー作り体験

比嘉 隆夫

2月13日金曜日に和仁屋公民館にて和仁屋しゅくいシーサー 振興会によるシーサー 体験作りがありました。生徒のお二人はアメリカ人です。

出来上がったシーサーを見て【かわいい🥰】の連発で大喜びでした。当初は一つの予定でしたが雄のシーサー【口を開いたシーサー】メスのシーサー【口を閉じたシーサー】を作りたいと二つ作ることにになりました。

友人にシーサー作り体験を広めていきたいと大満足でした。



2.22

午年合同祝賀会

2月22日午後4時より和仁屋公民館において午年生年合同祝賀会が華やかに行われました。

各団体の様々な余興に笑いあり、楽しい一日となりました。午年生まれの皆さん、おめでとう御座います🎉



3.4

福島県大熊町の皆さん、メンソール

今回も大熊町から総勢20名の方々が来村されました。先の東日本大震災から15年を迎えようとしています。大熊町は、福島第一原発がある地域で、帰還困難区域にもなっていて、故郷を離れ生活している方々がほとんどです。ユンタクしながら交流が深められ楽しい一日となりました♪

15年、長きにわたり、交流ができたことに感謝です。これからも未永く交流が継続することを願っています。



和仁屋

2.23

中城城跡へ散策

外間 清子

毎週月曜日午前10時から11時ゆめサークルの活動日でゴム体操を楽しんでいますが2月23日月曜日は中城城跡に散策に出掛けました。気温24度降水確率0%の絶好の散策日和でした。参加者18名でお喋りしながらゆったりと1時間程散歩した後は、美味しい弁当と差し入れのおやつで休憩タイムです。比嘉ヨシ子さん94歳、安里弘さん90歳も元気に最後までユンタクをしながら楽しんでいました。間近にある中城城跡ですがなかなか一人で入ることがないので仲間と参加して満喫できました。ゆめサークルのみなさん来週月曜日からゴム体操ですよ～



大城

みんなの広場

暮らしの情報

今月のコラム

インフォメーション

話題アレコレ

相談名	とき / ところ / 担当・予約先		内容	相談員
税に関する相談	4月8日(水) 13:00~16:00 完全予約制 → 次回は5月13日(水) 予定		相続・贈与・土地譲渡等の税金の相談	喜納 秀樹 税理士
法律相談	4月2日(木) 13:00~16:00 完全予約制 → 次回は5月7日(木) 予定		法律的な相談であれば どんな内容でも可	吉村 正夫 弁護士
人権相談	4月3日(金) 10:00~12:00 場所: 村役場第二庁舎3階 第三委員会室		人権問題、いじめ、サラ金、 もめごと	那覇地方務局(沖縄支局) ☎098-937-3278
行政相談	4月2日(木) 14:00~16:00 場所: 熱田公民館		暮らしの中の困りごとや 行政に関する相談	比嘉 洋子 行政相談委員 行政苦情110番 ☎098-867-1100 行政相談委員への相談は ☎098-935-2233
障害に関する相談	月曜日~金曜日	9:00~16:00	知的・身体・精神に障害をお持ちの方、および家族等への支援(相談支援事業とあわせて実施)	専門相談員
	専門相談員への相談は月曜日~金曜日	10:00~15:00		
高齢者なんでも相談・もの忘れ相談	月曜日~金曜日	9:00~16:00	高齢者の健康、介護、権利擁護など もの忘れ・認知症の介護に関することなど	保健師・社会福祉士・介護支援専門員 認知症地域支援推進員
専門職による成年後見制度・くらしの相談会	4月14日(火) 13:00~15:00 完全予約制		成年後見制度等に関する専門的な相談	西端 裕子 弁護士
心配ごと相談	水・金曜日	10:00~16:00	水: 一般相談 金: 一般相談	水: 大城 幸子 金: 大屋 みゆき ☎098-935-4755 (心配ごと相談専用)
育児に関する相談	月曜日~金曜日	[午前の部] 8:30~12:00 [午後の部] 13:00~17:00	子育て支援センター	育児に関する相談全般 子育て指導員(保育士) ☎098-982-0505
就業に関する相談	月曜日~金曜日	[午前の部] 8:30~12:00 [午後の部] 13:00~15:30	雇用サポートセンター	就業に関する相談 相談員 ☎098-935-2269 (内線120)
集い ふれあい 子育てサロン	第1火曜日: 総合社会福祉センター 第1金曜日: 和仁屋公民館 第2火曜日: 喜舎場公民館 第2金曜日: 総合社会福祉センター (いずれも10:00~12:00まで) 第3火曜日: 島袋児童館 第3金曜日: 島袋公民館 第4火曜日: 大城公民館 第4金曜日: 安谷屋公民館			妊婦さん、子育て中のお母さん、お子さんと一緒に交流しましょう! 絵本の読み聞かせやリズムあそび等を行います。子育てに関するご相談は社会福祉協議会 ☎098-935-4520

行政区別人口・世帯数(2月末現在)

区分	喜舎場	仲順	熱田	北中城団地	和仁屋	渡口	島袋	屋宜原	瑞慶覧	石平	安谷屋	荻道	大城	美崎	ライカム	軍施設内	外国人	合計
男	876	736	640	125	360	346	2,478	386	124	162	896	293	182	434	549	23	278	8,610
女	945	787	669	159	371	343	2,751	414	141	157	947	284	206	486	625	56	192	9,341
計	1,821	1,523	1,309	284	731	689	5,229	800	265	319	1,843	577	388	920	1,174	79	470	17,951
世帯数	777	683	549	124	330	329	2,395	353	133	172	795	244	170	400	518	37	202	8,009

比嘉の124世帯、男95人、女113人 計208人は島袋に含まれます。外国人とは、大使、公使、総領事及びその家族、大使館の職員、外交官とその家族、地位協定該当者を除いた数です。

読者アンケート&プレゼント

締切: 4月27日(月)

アンケート ※内容は抽選と無関係です ※当選者の発表は引換券の発送をもって代えさせていただきます ※当選者は引換券を店舗に持参しプレゼントと引き換えてください

- Q1 広報きたなかぐすくをどこで手に入れましたか? Q3 今月号で分かりづらかったところがありましたか?
Q2 今月号で良かった記事や写真などはありましたか? Q4 今後取り上げて欲しい企画があれば教えてください。

ウェブで応募



はがきで応募

〒901-2392 北中城村役場 広報きたなかぐすく担当 宛
はがきに、住所・氏名・年齢・電話番号・アンケートを書いて、
締切日までに投函をお願いします。

今月のプレゼント



Kozy' Pizza
ピザ50%割引券
※1枚のみ適用

5
名様

編集後記

今月号の村民特集はレストランサービスの分野でアジア大会銅メダルの新里風咲さん、取材当日、実際に目の前でフルーツをカットしてくれたのですが、スプーン・フォーク・ナイフを使った美しい盛り付けに感動しました。さらに、綺麗に整ったテーブルセッティング、そして手際よく出来上がるオリジナルカクテルと、1時間ほどのショーを見ているような感覚でした。そんな風咲さんの考え方やアジア大会の裏側など貴重なお話を沢山聞かせていただきました。さて、僕がきたなかぐすくの広報紙に関わって10ヶ月間、今月号を最後に広報紙の編集から離れることになりました。取材や紙面作成等、初めての事も多く沢山勉強させていただきました。北中城の村民の皆様が楽しく、喜んでくれるような広報紙作りができていれば幸いです。そして広報の仕事を通じて、さらに北中城が好きになりました。ありがとうございました(ひが)



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



ミックス
紙 | 責任ある森林
管理を支えています
FSC® C166756

